

### 歴代市長

歴順	氏名	就任	退任
1	大 利 市右衛門	昭和16年1月31日	昭和20年1月30日
2	長 岡 喜十郎	20年2月5日	21年12月4日
3	杉 岡 藤右衛門	22年4月5日	23年8月15日
4	猿 丸 吉左衛門	23年10月1日	27年9月6日
5	内 海 清	27年9月16日	31年9月15日
6	内 海 清	31年9月16日	35年9月15日
7	内 海 清	35年9月16日	39年9月15日
8	渡 辺 万太郎	39年9月16日	43年9月15日
9	渡 辺 万太郎	43年9月16日	47年9月15日
10	渡 辺 万太郎	47年9月16日	50年3月31日
11	松 永 精一郎	50年4月27日	54年4月26日
12	松 永 精一郎	54年4月27日	58年4月26日
13	松 永 精一郎	58年4月27日	62年4月26日
14	山 村 康 六	62年4月27日	現 在

### 歴代市議会議長

歴順	氏名	就任	退任
1	山 村 伊左衛門	昭和16年1月9日	昭和18年1月28日
2	天 王 寺 谷 忠左衛門	18年1月28日	20年1月16日
3	杉 岡 藤右衛門	20年1月16日	21年11月29日
4	山 村 伊左衛門	21年11月29日	22年4月30日
5	堺 谷 巳之助	22年5月23日	24年5月18日
6	山 村 伊左衛門	24年5月18日	25年5月26日
7	山 村 伊左衛門	25年5月26日	26年4月30日
8	作 間 昇	26年5月12日	27年5月28日
9	南 野 辰之助	27年5月28日	28年5月25日
10	南 野 辰之助	28年5月25日	29年5月28日
11	南 野 辰之助	29年5月28日	30年4月30日
12	南 野 辰之助	30年5月19日	31年5月28日
13	南 野 辰之助	31年5月28日	32年5月28日
14	南 野 辰之助	32年5月28日	33年6月6日
15	南 野 辰之助	33年6月6日	34年4月30日
16	南 野 辰之助	34年5月18日	35年6月3日
17	南 鶴 田 秋太郎	35年6月3日	36年6月10日
18	久 堀 幸雄	36年6月10日	37年6月11日
19	井 田 建次郎	37年6月11日	38年4月30日
20	久 堀 幸雄	38年5月20日	39年5月27日
21	鶴 田 秋太郎	39年5月27日	40年7月15日
22	鶴 田 秋太郎	40年7月15日	41年7月20日
23	鶴 田 秋太郎	41年7月20日	42年4月30日
24	神 井 清太郎	42年5月20日	43年5月27日
25	神 井 清太郎	43年5月27日	44年5月28日
26	神 井 清太郎	44年5月28日	45年6月30日
27	極 楽 地 清彦	45年6月30日	46年4月30日
28	神 井 清太郎	46年5月14日	47年5月22日
29	神 井 清太郎	47年5月22日	48年3月15日
30	小 田 護	48年3月23日	48年10月6日
31	小 田 浅治郎	48年10月6日	49年3月25日
32	加 藤 信之介	49年3月25日	49年11月30日
33	加 藤 信之介	49年11月30日	50年4月30日
34	山 本 栄二	50年5月19日	50年10月23日
35	山 上 邦 雄	50年10月23日	51年5月17日
36	下 川 満	51年5月17日	52年5月19日
37	加 藤 信之介	52年5月19日	53年5月26日
38	加 藤 信之介	53年5月26日	54年4月30日
39	下 川 満	54年5月22日	55年5月23日
40	下 川 満	55年5月23日	56年5月21日
41	加 藤 信之介	56年5月21日	57年5月18日
42	加 藤 信之介	57年5月18日	58年4月30日
43	山 村 哲男	58年5月19日	59年5月18日
44	山 村 哲男	59年5月18日	60年5月24日
45	久 堀 幸雄	60年5月24日	61年5月20日
46	田 中 武夫	61年5月20日	62年5月18日
47	都 筑 省三	62年5月18日	63年5月20日
48	都 筑 省三	63年5月20日	平成元年5月24日
49	鈴 木 正	平成元年5月24日	元年9月28日
50	杉 本 茂	元年9月28日	2年5月25日
51	都 筑 省	2年5月25日	現 在

# 略年表

- 1841 天保12年**
  - 猿丸安時が奥池の開さくを開始
- 1872 明治5年**
  - 9月 芦屋(精道小の前身)小学校・打出小学校開校
- 1874 明治7年**
  - 5月 大阪・神戸間に鉄道開通
- 1889 明治22年**
  - 4月 芦屋・打出・三条・津知の4村が合併して精道村が誕生
- 1905 明治38年**
  - 4月 阪神電車開通。芦屋・打出の2停留所設置
- 1908 明治41年**
  - 10月 電灯供給開始
- 1912 大正元年**
  - 8月 芦屋郵便局設置
  - 11月 ガスの供給開始
- 1913 大正2年**
  - 8月 国鉄東海道線芦屋駅開設
- 1914 大正3年**
  - 11月 電話交換事務開始
- 1916 大正5年**
  - 5月 精道村第1耕地整理組合設立  
(大正年間に第13組合まで設立)
- 1920 大正9年**
  - 7月 阪急電車開通。芦屋川停留所設置
- 1923 大正12年**
  - 6月 精道村役場の新庁舎竣工
- 1927 昭和2年**
  - 松風山荘住宅地の分譲開始
  - 4月 阪神国道(国道2号)開通
  - 5月 芦屋警察署設置
  - 7月 国道電車開通
  - 12月 宮川小学校開校
- 1929 昭和4年**
  - 六麓荘の開発開始
- 1934 昭和9年**
  - 1月 岩園小学校・山手小学校開校
  - 9月 室戸台風
- 1935 昭和10年**
  - 5月 下水道工事開始
- 1938 昭和13年**
  - 4月 村営上水道完成し給水開始
  - 7月 阪神大水害
- 1940 昭和15年**
  - 4月 県立芦屋中学校開校
  - 11月 10日市制施行(全国で173番目)
- 1945 昭和20年**
  - 8月 4回目の空襲に見舞われ、最大の被害を被る

- 1947 昭和22年**
  - 4月 市立精道中学校・市立山手中学校開校
- 1948 昭和23年**
  - 6月 第1回芦屋市美術展覧会開催
  - 7月 市営芦屋海水浴場開設
  - 8月 芦屋市農業協同組合創立
  - 11月 第1回市民体育祭開催
  - 12月 第1回童美展開催
- 1949 昭和24年**
  - 5月 市立図書館開館
  - 8月 第1回芦屋水練学校開校
  - 8月 広報あしや創刊号発刊
- 1950 昭和25年**
  - 9月 ジェーン台風
  - 10月 芦屋市漁業協同組合創立
  - 10月 芦屋市消防本部設置
  - 12月 芦屋市教育委員会設置
  - 12月 芦屋国際文化住宅都市建設法案、国会で可決
- 1951 昭和26年**
  - 3月 芦屋国際文化住宅都市建設法公布
  - 6月 芦屋市社会福祉協議会発足
- 1952 昭和27年**
  - 7月 芦屋病院診療開始
  - 8月 県立芦屋高校全国高校野球大会に優勝
- 1953 昭和28年**
  - 3月 芦屋市霊園開設
- 1954 昭和29年**
  - 4月 市立公民館開館
  - 10月 芦屋10景選定
- 1956 昭和31年**
  - 甲南団地開発開始
  - 9月 芦屋庭球場完成
  - 10月 第11回国民体育大会(テニス・ピストル競技)開催
- 1957 昭和32年**
  - 10月 国鉄芦屋駅が快速電車停車駅に
- 1958 昭和33年**
  - 10月 第1回あしやまつり開催
- 1960 昭和35年**
  - 6月 芦屋ユースホテル完成
  - 8月 現市庁舎落成
- 1961 昭和36年**
  - 5月 合衆国モンテペロ市と姉妹都市提携
  - 9月 芦有道路開通
  - 9月 第2室戸台風
- 1962 昭和37年**
  - 3月 安全都市宣言
  - 4月 市立芦屋高等学校開校
  - 8月 新消防庁舎落成

- 1963 昭和38年**
  - 4月 上宮川会館開館
  - 10月 市立芦屋病院本館落成
  - 10月 第2阪神国道(国道43号)開通
  - 12月 市民会館完成(仏教会館から公民館も移る)
- 1964 昭和39年**
  - 奥池ハイランド開発開始
  - 5月 市民憲章制定・市旗制定
  - 5月 市立青少年センター開設
- 1965 昭和40年**
  - 北部土地区画整理事業開始
  - 10月 養護老人ホーム「和風園」開園
- 1966 昭和41年**
  - 7月 市民プール(朝日ヶ丘町)開設
- 1967 昭和42年**
  - 4月 みどり学級開設
  - 11月 市民文化賞制定
- 1968 昭和43年**
  - 7月 青少年野外活動センター開設
- 1969 昭和44年**
  - 11月 海浜埋立工事着手
- 1970 昭和45年**
  - 2月 阪神高速道路神戸線開通
  - 4月 ルナ・ホール開場
  - 10月 市の木「クロマツ」市の花「コバノミツバツツジ」制定
- 1971 昭和46年**
  - 3月 芦屋市総合計画策定
  - 4月 奥山貯水池(第2奥池)完成
  - 4月 健康センター開設
- 1972 昭和47年**
  - 4月 市立朝日ヶ丘小学校開校
  - 7月 体育館・青少年センター開館
- 1973 昭和48年**
  - 4月 緑ゆたかな美しいまちづくり条例制定
- 1974 昭和49年**
  - 3月 旧山邑邸国の重要文化財に指定
  - 7月 下水終末処理場通水開始
- 1975 昭和50年**
  - 3月 芦屋浜埋立地造成完成
- 1976 昭和51年**
  - 10月 市民センター別館(公民館・老人福祉会館・福祉会館)開館
- 1977 昭和52年**
  - 7月 環境処理センター完成
- 1978 昭和53年**
  - 4月 市立三条小学校開校

- 1979 昭和54年**
  - 3月 芦屋浜住宅団地入居開始
  - 4月 市立潮見小学校開校・市立潮見中学校開校・県立芦屋南高等学校開校
  - 8月 第1回サマーカーニバル開催
- 1980 昭和55年**
  - 11月 新芦屋10景選定
- 1981 昭和56年**
  - 4月 市立保健センター業務開始
- 1982 昭和57年**
  - 4月 市立打出浜小学校開校・市立浜風小学校開校
- 1983 昭和58年**
  - 11月 国鉄芦屋駅北地区再開発事業第1地区「アルバ芦屋」オープン
- 1986 昭和61年**
  - 3月 芦屋市新総合計画策定
  - 11月 国鉄芦屋駅北地区再開発事業第2地区「ラポルテ」オープン
- 1987 昭和62年**
  - 1月 ラポルテ市民サービスコーナーオープン
  - 5月 富田砕花旧居公開
  - 7月 新図書館開館
- 1988 昭和63年**
  - 4月 第1回さくらまつり開催
  - 10月 谷崎潤一郎記念館開館
- 1989 平成元年**
  - 6月 JR芦屋駅北地区再開発事業第3地区「ラリーブ」オープン
  - 6月 市制施行50周年記念事業テーマ「エレガント芦屋」に決定
  - 9月 市制施行50周年記念事業シンボルマーク決定
  - 10月 美術博物館着工
  - 10月 第1回秋まつり開催
- 1990 平成2年**
  - 1月 打出教育文化センター着工
  - 3月 特別養護老人ホーム「あしや聖徳園」・「あしやホームケアセンター」開所
  - 3月 JR芦屋駅が新快速電車停車駅に
  - 10月 市立美術博物館完成
  - 10月 CATV開局
  - 11月 市増築庁舎完成
  - 11月 市制施行50周年記念式典

# 人口の推移

区分 年次	世帯数	人 口			面 積 km <sup>2</sup>	備 考
		総 数	男	女		
	世帯	人	人	人		
明治22年	597	3,285	...	...		村制施行
27	608	3,324	...	...		
32	630	3,426	...	...		
37	639	3,452	...	...		
42	762	3,904	...	...		
大正3年	1,131	5,298	...	...		
9	2,269	11,151	5,480	5,671		第1回国勢調査
14	3,886	19,101	9,026	10,075		2 //
昭和5年	5,708	28,731	13,302	15,429		3 //
10	6,979	35,715	17,082	18,633		4 //
15	8,147	41,925	20,343	21,582	15.78	5 //市制施行
20	7,086	31,098	15,300	15,798	//	人口調査(11.1)
22	8,666	37,033	18,139	18,894	//	第6回国勢調査
25	9,785	42,951	21,493	21,458	//	7 //
30	11,588	50,960	25,030	25,930	15.19	8 //
31	11,778	51,787	25,264	26,523	//	推計人口(10.1)
32	12,317	53,456	26,060	27,396	16.06	//
33	12,510	53,724	26,095	27,629	//	//
34	12,775	53,911	26,183	27,728	//	//
35	14,221	57,050	27,894	29,156	//	第9回国勢調査
36	14,433	58,180	28,505	29,675	//	推計人口(10.1)
37	15,017	59,928	29,424	30,504	16.07	//
38	15,363	61,188	30,201	30,987	//	//
39	15,446	62,098	30,676	31,422	//	//
40	17,082	63,195	30,689	32,506	//	第10回国勢調査
41	17,429	63,873	30,932	32,941	//	推計人口(10.1)
42	17,250	64,563	31,189	33,374	//	//
43	17,826	64,645	30,847	33,798	//	//
44	18,856	66,878	31,856	35,022	//	//
45	20,690	70,938	34,132	36,806	//	第11回国勢調査
46	21,175	72,016	34,521	37,495	//	推計人口(10.1)
47	21,681	73,857	35,517	38,340	//	//
48	22,254	75,184	36,042	39,142	//	//
49	22,231	75,740	36,256	39,484	//	//
50	23,829	76,211	36,855	39,356	//	第12回国勢調査
51	23,277	75,332	36,274	39,058	//	推計人口(10.1)
52	23,474	75,453	36,332	39,121	17.31	//
53	23,340	75,092	36,044	39,048	//	//
54	24,607	78,600	37,665	40,935	//	//
55	28,614	81,745	38,996	42,749	//	第13回国勢調査
56	29,020	82,614	39,274	43,340	//	推計人口(10.1)
57	29,325	83,570	39,638	43,932	//	//
58	30,133	85,709	40,712	44,997	//	//
59	30,560	86,735	41,151	45,584	//	//
60	30,743	87,127	41,275	45,852	//	第14回国勢調査
61	30,928	87,232	41,172	46,060	//	推計人口(10.1)
62	31,622	88,553	41,642	46,911	//	//
63	31,929	88,623	41,615	47,008	//	//
平成元年	32,077	87,841	41,208	46,633	//	//
2	32,419	87,879	41,228	46,651	//	//

(注)推計人口は、国勢調査における確定数を基礎とし、その後毎月住民基本台帳法及び外国人登録法に基づく当該月間の移動数の報告を受け、その報告を集計したものである。

# 写真集編集協力者 (敬称略)

飯島 十郎	小林 恵之助	永井 し か	朝日新聞社
池野 良之助	小林 健 吾	西田 きくえ	芦屋警察署
石戸 八二	五味 清 一	ハナヤ 勘兵衛	芦屋市商工会
石橋 陽子	五味 富 治	花岡 秋 子	芦屋神社
井床 利平	阪口 綾 子	原田 正二郎	芦屋保健所
稲畑 汀子	阪本 昇	馬場 光 平	関西電力打出クラブ
井上 佐平	佐々木 澄 子	左 吉 宏	甲南高等学校
今林 澄子	貞 弘 純 一	広 瀬 忠 子	神戸新聞社
上 羅 芝 山	佐藤 武 英	福 田 純 治	滴翠美術館
江藤 喜 一	庄 司 美代子	藤 川 祐 作	土地興業(株)
大石 邦子	助野 八 郎	水野 清 孝	兵庫県立近代美術館
大森 一 樹	仙賀 松 雄	宮 島 睦 子	三菱鉱業セメント「松籟荘」
奥田 竹四郎	高岡 政一郎	村 地 泰 造	雄松堂
奥山 泰 康	田 島 滋	森 本 藤 一	淀川製鋼所
小野 高 裕	田 中 千 代	山 口 宏	読売新聞社
小野 真樹子	辻 井 弘	山 下 英 明	芦有開発(株)
河崎 美代子	辻 本 勇	山 中 文 一	
岸科 忠 雄	寺 東 喜久子	山 村 哲 男	
北野 裕 子	天王寺谷忠左衛門	山 村 安 惠	
桑原 昭	鳥 谷 常次郎	山 村 吉 隆	
小出 泰 弘	中 川 喜一郎	山 本 新	
神足 泰 宏	中 川 キ ヨ	山 本 徹 男	
小阪 正 一	中 村 寿 之	吉 原 通 雄	
小西 愛 子	中 山 正 子		

# 主要参考資料

- 芦屋市史
- 芦屋市市勢要覧
- 広報あしや
- 芦屋市統計書
- 芦屋市水道通水50年史
- 芦屋市教育委員会20周年誌
- 芦屋市教育委員会30周年誌
- 芦屋の生活文化史
- 芦高15年史
- 芦屋観光協会創立40周年記念誌
- 芦屋郷土史
- 芦屋警察60年のあゆみ
- 岩園小学校50年の歩み
- 海技大学校要覧
- 環境衛生協会30周年記念誌
- 観光文化の八都市
- 三田谷文庫
- 姉妹都市提携20周年記念誌
- 精小創立百周年誌
- 精道小学校創立80周年記念誌
- 全国高校野球大会70年史
- 宮川小学校創立50周年記念誌
- 山手小学校50周年誌
- 六麓荘40年史



ASHIYA

5つのだ円は、芦屋のアルファベット「A」と50年の築きあげられた歴史、さらに、未来への発展・向上の意味をふくめてシンボライズした。

## 芦屋のうつりかわり 市制施行50周年記念写真集

平成2年11月10日発行

編集・発行 芦屋市

〒659 芦屋市精道町7-6

印刷 凸版印刷株式会社

許可なく転載・複製を禁じます。